

平成27年度11月補正予算案の概要(ポイント)

～ 一般会計総額102億12百万円の補正 ～

- 1 未来を担う人づくり
- 2 新幹線開業効果の持続・拡充に向けた県内外への魅力発信
- 3 G7富山環境大臣会合対応と国際環境フォーラムの開催
- 4 農業の振興と農作物被害の防止
- 5 医療・福祉の充実と安心・安全の確保
- 6 その他

(単位:千円)

1 未来を担う人づくり

- (新) 県立大学学科拡充設備等整備事業 57,010
・県立大学の学科拡充にあたり必要となる実習機械等の設備整備等を行うもの
- (新) ノーベル物理学賞受賞顕彰事業 1,800
・ノーベル物理学賞の受賞が決定した梶田隆章さんを顕彰し、その功績や研究内容を一般県民に普及啓発

(単位:千円)

2 新幹線開業効果の持続・拡充に向けた県内外への魅力発信

- (新) 首都圏情報発信拠点開設準備促進事業 15,000
・来年度に開設予定の首都圏情報発信拠点の店舗運営の企画等、事前準備を進めるもの
- (拡) 首都圏情報発信拠点整備推進事業 (70,000) 【債務負担行為】
・基本設計を踏まえ、首都圏情報発信拠点の施設整備を推進
- (新) ものづくり産業見学・体験施設等設置事業費補助金 20,000
・本県ものづくり企業の発信力強化と産業観光の振興を図るため、製造現場の見学・体験施設等の設置を支援
- (新) ノーベル物理学賞受賞顕彰事業 <再掲> 1,800
・ノーベル物理学賞の受賞が決定した梶田隆章さんを顕彰し、その功績や研究内容を一般県民に普及啓発
- (新) ノーベル街道魅力向上・普及促進事業 4,000
・梶田隆章さんのノーベル物理学賞受賞を契機に、歴代受賞者を顕彰する展示板を設置

(単位:千円)

3 G7富山環境大臣会合対応と国際環境フォーラムの開催

- (新) G7富山環境大臣会合開催事業 10,403
・G7富山環境大臣会合の開催を支援するため、実行委員会を設け、本県の魅力発信、歓迎事業等を実施
- (新) G7富山環境大臣会合の警備に要する経費 2,000 【債務負担行為 6,000】
・G7富山環境大臣会合の警備に万全を期すもの
- (新) 2016北東アジア自治体環境フォーラム(仮称)準備事業 1,850
・G7富山環境大臣会合に関連し開催する自治体専門家会合及び一般県民向けフォーラムの準備を進めるもの

(単位:千円)

4 農業の振興と農作物被害の防止

- (拡) 農地中間管理事業支援基金の積み増し 220,000
・国の追加内示を受け、機構集積協力金の原資となる基金を積み増すもの
- (拡) 農地中間管理機構集積協力金の増額 220,000
・基金の積み増しに対応し、農地の新たな集積・集約化に対して交付する協力金を増額するもの
- (新) 日本なし黒星病緊急対策事業 4,700
・黒星病被害が多発した日本なし産地において、冬前及び来春に行う緊急特別防除費用を補助するもの
- (新) 指定管理鳥獣捕獲等事業 13,000
・農作物被害の縮減に向け、イノシシ、ニホンジカの生息数・生息域縮小のための調査・捕獲等を行うもの

(単位:千円)

5 医療・福祉の充実と安心・安全の確保

- 地域医療介護総合確保基金事業
- (拡) 地域医療介護総合確保基金(医療分)の積み増し 382,715
・国の増額配分内示を受け、基金を積み増すもの
 - (拡) 回復期機能病床確保事業 56,000
・回復期機能病床を確保するため、急性期病床等からの転換を支援
 - (新) 訪問診療拠点整備支援事業 2,890
・公的病院における訪問診療拠点の整備への支援を通じ、地域の在宅医療を推進
 - (新) 高齢者在宅ケア啓発事業 1,125
・療養病床の実態調査及び退院支援や在宅療養者のケアに関する家族向けマニュアル等の作成を支援
 - (新) 高齢者交通死亡事故抑止対策事業 1,500
・県内スーパーと連携し、交通安全教室修了証を提示した高齢者に割引・ポイント加算等の特典を付与

(単位:千円)

6 その他

- (拡) 道路補修等に係るゼロ県債の設定 (1,800,000) 【債務負担行為】
切れ目のない発注と計画的な執行により、冬期間損傷復旧などの工事に翌年度早期(4~6月)に着手できるよう、例年を上回る規模でゼロ県債を設定
- 企業会計から一般会計への繰出し(電気事業会計) 590,000
・水源涵養、環境保全、地域活性化などの一般会計の事業等を支援し、地域貢献に寄与
- 地方消費税収の変動に伴う清算金等支出の増額 7,200,390